



## SDGs を通して考える地域づくり

～未来を育むデザインを語ろう～

私たちが住む宮城を「持続可能な地域」とするため、学校で、地域で、組織で、今、私たちはどんなことができるでしょうか。

今回は「持続可能な地域のつくり方」(英知出版)の著者である、issue + design の寛裕介さんを仙台にお招きし、「SDGs de 地方創生」カードゲームの体験や、講演会、対話を通して、どうやったら様々な人が地域に関わり協働をしていけるのか、どうやって未来をデザインするか対話していきます。私たちの住む「宮城」を「持続可能な地域」にしていくために、一緒に語り合しましょう！

※ カードゲーム & 書籍 [SDGs de 地方創生カードゲーム / 書籍: 持続可能な地域のつくり方] が、2019 年度のグッドデザイン賞 100 選に選出され、特別賞となる【グッドフォーカス賞「地域社会デザイン」】を受賞しました。  
参考 URL : <https://www.g-mark.org/award/describe/49746>

- ◆ 日時 2019 年 11 月 24 日 (日)  
午前 10 時～午後 5 時 (受付は午前 9 時半から)
- ◆ 場所 常盤木学園高等学校会議室 (仙台市青葉区小田原四丁目 3-20)
- ◆ 対象 探究学習や SDGs (持続可能な開発目標) に関心がある教育関係者 / 地方自治体職員 / 企業 SDGs (CSR) 推進担当者 / まちづくりに関心がある方 / SDGs に関心がある方
- ◆ 参加費 一般 5,000 円、学生 2,500 円、中学生・高校生 1,000 円
- ◆ プログラム (予定)
  - 10:00 オープニング
  - 10:10 SDGs de 地方創生カードゲーム体験
  - 12:30 休憩
  - 13:30 講演  
「(仮) 持続可能な地域のつくり方」  
issue + design 代表 寛裕介氏
  - 15:10 対話
  - 16:30 全体振り返り
  - 16:50 エンディング



【講師プロフィール】  
issue+Design 代表 寛裕介氏  
1975 年生まれ。一橋大学社会学部卒業。東京大学大学院工学系研究科修了 (工学博士)。2008 年ソーシャルデザインプロジェクト issue+design を設立。以降、社会課題解決のためのデザイン領域の研究、実践に取り組む。代表プロジェクトに、東日本大震災のボランティアを支援する「できませっけん」、妊娠・出産・育児を支える「親子健康手帳」、300 人の地域住民とともに未来を描く「みんなでつくる総合計画」、認知症とともにより良く生きる未来をつくる「認知症未来共創ハブ」他。日本計画行政学会・学会奨励賞、グッドデザイン賞、カンヌライオンズ (仏)、D&AD (英) 他受賞多数。著書に「ソーシャルデザイン実践ガイド」「地域を変えるデザイン」「震災のためにデザインは何か」など

お申し込みは、下記 Web サイト  
<https://peatix.com/event/1357336/view>  
からお願いします！



主催：宮城に SDGs を広める会 (代表：なかにしゆり) 問い合わせ先：tohoku.sdgs@gmail.com (事務局：佐藤)  
後援：宮城県・宮城県教育委員会・仙台市・仙台市教育委員会 協力：NPO 法人日本ファシリテーション協会